

令和7年度 こどもタウンミーティング結果概要

意見ID	開催日	提案・意見	提案に対する対応	市の方針・考え方	担当部	担当課
A01	R7.10.25	友達が「やまと子ども伝統文化塾」に参加している。子どもが伝統芸能に触れられる機会があることを知らなかったのが、こういった場があることをもっと多くの人に知ってもらえるとよいのではないかと。参加する機会を増やして欲しい。	(1)既に対応済みのもの	やまと子ども伝統文化塾の参加者募集の広報につきましては、広報やまと、市のHPのほか大和市スポーツ・よか・みどり財団の広報誌などにも掲載しています。今後も、伝統文化に興味をもつ多くのかたに情報が届くよう周知してまいります。	健幸・スポーツ部	文化振興課
B01	R7.10.25	市ホームページを見ていて図書館城下町のスローガンがよいと思った。市内には図書館として活用できる敷地があるので、図書スペースになったらもっと気軽に利用できるようになると思う。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	本市では北部・中部・南部の各市域それぞれの読書の拠点として、中央林間図書館、大和市立図書館（シリウス）、渋谷図書館の整備・拡大を平成28年から平成30年にかけて完了しました。これに加え、電子図書館の充実も図っており、市の財政状況等も踏まえ、今後、新たな図書施設の整備等の計画はありません。	健幸・スポーツ部	図書・学び交流課
B02	R7.10.25	大和市は住むには便利だが、阿波踊りや千本桜などもあるが観光資源は少ない。市内には神社が多くあるので、ちょっとしたカフェがあれば人がたくさん来るのではないと思う。	(3)実現を目指し検討しているもの	市内には桜の名所である諏訪神社や、花のお寺として親しまれている常泉寺など多くの寺社仏閣があり、市内外から多くのかたが訪れる貴重な観光資源であると承知しております。一方、厳しい財政状況の折、観光客誘致に向けた新たな施設の整備につきましては、実現が難しいと考えております。	市民経済・にぎわい創出部	にぎわいイベント課
C01	R7.10.25	運動会の競技がダンスと徒競走しかないのが昔ながらの運動会がしたい。例えば、玉入れ、綱引き、二人三脚などがしたい。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	運動会は、特別活動という教育課程の中の学校行事という内容に位置づけられています。教育課程の編成は、各学校で行うこととなっており、運動会の内容についても、各学校が創意工夫して、取り組んでおります。	教育委員会	指導室
D01	R7.10.25	子どもたちの遊び場が少ないと思う。学年でポケモンや遊戯王などのカードゲームが流行っているが、できる場所が少なくて困っている。ショッピングモールで遊ぶ場はあるが、学校のルールで入れない。公園は風で飛ばされてしまうので、シリウスなどにカードゲームができる場所を作ってほしい。	(1)既に対応済みのもの	シリウス6階生涯学習センターの中にある市民交流スペース(ぶらっと大和)やポラリスの市民交流スペースなどは、予約なしで自由にお使いいただける交流空間です。カードゲームをすることも可能ですので、ご利用をご検討ください。	健幸・スポーツ部	図書・学び交流課
E01	R7.10.25	私は3年生のはじめに東京都から大和市に引っ越してきた。以前住んでいた場所では、毎朝犬を連れてこども達の見守りをしてくれる「わんわんパトロール隊」があった。毎朝、わんちゃんかわいいなと思いながら登校していた。大和市に引っ越して来てからも、犬の散歩をしている人を見かけるが、登下校の時間に犬の散歩をしている人は東京よりも少ないと感じている。犬の散歩をするよう呼び掛けて「わんわんパトロール隊」のようなものを作ってほしい。私の学校は登校班なので、登校時は犬に気を取られると、時間がかかったり、危険な場合もあるので、下校時に犬の散歩をするよう呼び掛けるのがよいと思う。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	現在、大和市では、地域と学校が連携して、見守り活動を行っております。今後も、児童生徒の安全・安心につながる取組を進めてまいります。	教育委員会	指導室
F01	R7.10.25	現在、大和市だけではなく、日本の社会は子ども自身であっても当事者の子どもの意見を聴かないまま、大人が決めることが多い。例えば、小学校の登校班。下校の時は自由なのに、なぜ朝だけ登校時だけなのでしょう。しかも、どの登校班になるかは入学前から決まっている。登校班で学校へ行かないと「行かないんだ」という目を向けられてしまう。なぜ、最初の時点で子どもが選択できないのか。何かあったときにという大人の意見や考え方があっても確かである。登校班のように大人が思う最善と、子どもが思う自分達の最善は異なる。だからこそ、こども会議を開き、大人と子どもの対話の場を作ってほしい。対話式のこども会議は、自由に意見交換ができるように、誰もがリラックスして参加できる環境と、ファシリテーターが必要である。グループワークやファシリテーターを取り入れ、こどもと大人が対話できる、話しやすい環境づくりが大切と考える。今年の夏に「中学生の中学生による中学生のための会議」が開かれているが、それとは趣旨が異なる。その他に、こども会議では、1年に1回、まちをよくする提案を市に提言して、市が選んだものを実際に事業化するシステムがあると、子どもの参加率も上がると思う。大和市がもっといいまちになるように、子どもの意見を引き出すためには、グループワークやファシリテーターが必要である。この会議の様子を、大和市のYouTubeチャンネルや市HPで発信すると再生回数も増えて一石二鳥である。同時に、子どもの権利条約やこども基本法について、大人も子どもと一緒に学ぶことで、共通認識を持つことができるようになり、全国に大和市はすごいなと思わせることができる。	(1)既に対応済みのもの	広聴事業は、こどもを含めて幅広く市民の意見を聴くことが本旨です。令和7年度に教育委員会と共催で実施した「中学生の中学生による中学生のための会議」は、若年層からの意見聴取を重要な課題と捉え、グループワークを取り入れるなど、これまでの広聴事業の枠組みを超えた事業として実施しました。今後も、より良い事業になるよう本市で対応可能な方策を研究、実施してまいります。	未来政策部	マーケティング課
			(1)既に対応済みのもの	こども基本法において、「こども」が心身の発達過程にある者と定められ、「こども施策」がこどもや若者に関するあらゆる施策とされたほか、こども施策に対するこどもや子育て当事者等の意見反映が求められていることから、こども施策の策定・実施・評価時にこどもや子育て当事者等の意見聴取が必要であることについて、イントラネットによる周知やこども部内の研修に加え、庁内全体を対象とする研修の実施に向け準備を進めております。	こども部	こども総務課
			(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	学校においても、様々な場面で子どもの意見を取り入れることの重要性が高まっており、こども基本法や子どもの権利条約等を尊重した取組を学校に周知しています。	教育委員会	指導室
F02	R7.10.25	大和市の子どもが海外研修や交換留学ができるシステムを作ってほしい。フィンランドなど北欧の国では、子どもたちがまちづくりに積極的にかかわっているので、そこで学んだ子どもが大和市の未来をつくるリーダーになるとよいと思う。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	大和市立学校に通う子どもたちが、海外研修や交換留学を行う仕組みはありません。本市の友好都市である韓国光明市とは、青少年が、文化体験やスポーツを通して、相互に交流する事業を実施しています。	教育委員会	指導室
G01	R7.10.25	大和市内の駅や駅ビルにストリートピアノを置いてほしい。なぜかと言うと、駅や駅ビルには人が多く集まるので、ピアノの音を感じると気持ちが穏やかになるからである。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	ストリートピアノの実施にあたっては、ピアノの調達、設置場所、維持管理、音が周囲に与える影響等の課題が多くあることから、引き続き実現の可否について検討してまいります。なお、現在、本市では、路上パフォーマーの活動を支援する「SORAアーティスト事業」を実施しておりますが、本事業には、楽器演奏を行うパフォーマーも参加しておりますので、そちらもお楽しみいただければと思います。	健幸・スポーツ部	文化振興課
G02	R7.10.25	登校班と自由登校を、子どもが選べるようにしてほしい。はじめから決まっているのは変だと思う。	(5)市の所管でないもの	学校によって登校班の有無は異なりますが、登校班は児童が安全に学校に通えるよう、学校やPTA、地域のかたなどが協力して見守り活動を行っているものです。	教育委員会	指導室 学校教育課

※個人的、個別具体的な提案などで、掲載していないものがあります。

令和7年度 ことどもタウンミーティング結果概要

意見ID	開催日	提案・意見	提案に対する対応	市の方針・考え方	担当部	担当課
G03	R7.10.25	大和市は外国人の子どもが多いので、子どもが子ども同士で作上げるイベントや事業があったらよいと思う。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	市は、大和市国際化協会と連携し、外国人市民への支援及び地域における多文化共生推進のためのさまざまな取組を実施していますが、現在日本語や学習の支援以外に、子どもに特化したイベント事業は実施しておりません。費用面や事業ボランティアの確保等の課題もあることから、現時点での対応は困難ですが、ニーズなどの把握に努めていきます。	市民経済・にぎわい創出部	国際・市民共生課
G04	R7.10.25	使わなくなったプールに絵や模様を描きたい。プールがそのままだとつまらないし、気分も上がらないので、絵や模様があると、楽しく気分も上がるのでよいと思う。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	施設管理に関する費用面や安全面などを考慮し、対応は難しいと考えています。	教育委員会	教育総務課
H01	R7.10.25	習い事の終了が18時半なので、夏場以外は帰り道が暗い。歩道がない場所も歩くので、街灯を増やしてほしい。パディつきみ野やイオンスタイル周辺。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	防犯灯の新設については、自治会等からの要望を受け、優先順位を付け予算の範囲内で実施していますので、具体的な要望場所を教えていただければ夜間に現地調査等を行い新設の可否について検討してまいります。	市民経済・にぎわい創出部	市民生活あんぜん課
I01	R7.10.25	町田市にはシルクメロンというブランド野菜がある。大和市でもブランド野菜を作って、給食で提供したり、収穫体験をしたり、SNSで発信するなどして、地域のアピールにつながると思う。	(1)既に対応済みのもの	地域にゆかりの深いサツマイモを活用し、収穫体験や学校給食での提供を通じて市民や児童の食育を推進するとともに、地元産スイーツとして商品化もしています。加えて、次世代の担い手であるJAの青壮年部員が中心となり、赤いトウモロコシ「大和ルーージュ」の栽培にも精力的に取り組んでおり、地域農業の新たな魅力創出が進んでいます。今後も、これらの魅力を発信し、市民が親しみと誇りを持てる「大和ブランド」の育成を推進していく方針です。	市民経済・にぎわい創出部	農業応援課
J01	R7.10.25	給食の量を増やしてほしい。最近、給食が少ないので、家でおにぎりを食べたりすることが多い。	(2)令和8年度までに対応予定のもの	令和8年度に給食費を改定します。これにより、より充実したバリエーション豊かな献立としてまいります。	教育委員会	保健給食課
K01	R7.10.25	自転車でぶつかりそうになったので、自転車の道を整備してほしい。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	歩行者と自転車を分離し走行できる自転車走行空間を確保できることで、安全性が高くなりますが、歩行者・自転車それぞれの幅員が決められているため十分なスペースを確保することが困難な状況です。今後も、現場状況を確認し、必要に応じて自転車走行空間の確保を検討してまいります。	まちづくり部	道路整備課
L01	R7.10.25	バレエのイベントを増やしてほしい。	(5)市の所管でないもの	芸術文化ホール主催事業は、指定管理者が企画・運営を行っております。今後も魅力あるイベントの実施に努めてまいります。	健幸・スポーツ部	文化振興課
M01	R7.10.25	今年の夏に宇宙農業について調べ学習をした。大和市は住宅密集地で農地が少ないという話もあったので、宇宙農業に力を入れてはどうか。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	本市におきましては、限られた土地をいかに高度に活用するかが重要な課題となっています。宇宙農業のような極限環境での栽培技術は、将来的には都市型農業の新たなモデルとなる可能性を秘めていますが、現在は、国や研究機関が多額の予算を投じて基礎研究を進めている段階にあります。そのため本市といたしましては、こうした技術進捗の動向を注視しつつ、現時点では、「今ある農地をいかに守り、スマート農業等により生産性を高めていくか」という、より現実的な課題に優先して取り組んでまいりたいと考えております。	市民経済・にぎわい創出部	農業応援課
N01	R7.10.25	ポラリスの星の子ひろばで柿やザクロの実がなっているのを見たが、手入れされていなくて勿体ない。ちゃんと手入れすれば食べられると思う。地産地消や給食の提供につながられるのではないかな。	(1)既に対応済みのもの	生産量が少なく、衛生上、給食に適さないと考えられます。なお、公園の果樹は食餌木として管理しております。	環境共生部	みどり公園課
			(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	学校給食に提供する食材は一定以上の数量が必要であるほか、衛生面や規格等の基準を満たす必要があることから、ご提案の食材を学校給食で活用することは難しいものと考えています。	教育委員会	保健給食課
A01	R7.11.8	高校生になってから帰宅時間が遅くなり、自宅周辺がとても暗いと感じている。遅い時間でも、大通りは街灯があり、車も走っているので明るいですが、住宅地に入ると街灯が少なくかなり暗い。暗いのでカーブミラーでは安全確認ができないので危ないと感じている。大和自動車学校の西側（深見西13号）が暗いと思う。交差点は特に見通しが悪い。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	防犯灯の新設については、自治会等からの要望を受け、優先順位を付け予算の範囲内で実施していますので、具体的な要望場所を教えていただければ夜間に現地調査等を行い新設の可否について検討してまいります。	市民経済・にぎわい創出部	市民生活あんぜん課
A02	R7.11.8	私が小学生の頃は、毎日のように外遊びをしていて、公園に行けば誰かしらいて遊べるのが当たり前だったが、今は公園で遊ぶ子どもが少ないことが気がかりである。コロナ禍を経て変わったように感じる。	(1)既に対応済みのもの	外遊びの必要性や重要性を理解いただくことを趣旨とした「大和市子どもの外遊びに関する基本条例」に基づき、ボール遊びのできる公園を整備するなど、こどもが外でのびのびと遊ぶことができる環境づくりを進めており、引き続き取組を推進してまいります。	こども部	こども総務課
B01	R7.11.8	今の意見（A02）に関連して、私も気になっているのが、小学校低学年のこどもたちが、公園などでゲームをしていることである。身体を使って遊ばないのも問題ではあるが、ゲーム器を壊したなどのトラブルがあると、妹から聞いている。また、クロームブックの使い方も気になっていて、妹は小学2年生だが、夏休みの様子を見てみると、セキュリティの穴を見つけてゲームをしている。クロームブックはとても便利であるが、キーボード部分を反対側にすればタブレット端末としても利用できて、教科書で隠して操作することができてしまうのでとても気になっている。	(1)既に対応済みのもの	1人1台端末は児童生徒の学習のために貸し出しており、使い方のルールや情報モラルなどを教職員が適切に指導することとなっています。ゲームについては、一定のフィルターは既にあるものの、それを回避して目的外の使用を行う事例があることは承知しています。今後も引き続き学校と連携して、学習を目的とした適切な使用を児童生徒に指導してまいります。	教育委員会	教育研究所
B02	R7.11.8	自転車の安全について、市内には自転車通行帯がない道路も多く、車との距離が近くギリギリで怖い思いをすることがある。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	歩行者と自転車を分離し走行できる自転車走行空間を確保できることで、安全性が高くなりますが、歩行者・自転車それぞれの幅員が決められているため十分なスペースを確保することが困難な状況です。今後も、現場状況を確認し、必要に応じて自転車走行空間の確保を検討してまいります。	まちづくり部	道路整備課

※個人的、個別具体的な提案などで、掲載していないものがあります。

令和7年度 ことほタウンミーティング結果概要

意見ID	開催日	提案・意見	提案に対する対応	市の方針・考え方	担当部	担当課
B03	R7.11.8	どうしようもないことかもしれないが、自治会の高齢化が進んでいて、とても憂慮している。	(3)実現を目指し検討しているもの	自治会の高齢化など、様々な課題が自治会に生じていることを承知しています。課題解決に向けて、現在、自治会を含めた地域コミュニティの負担を軽減すること、地域コミュニティ活動の魅力を向上させること、この2点に焦点を絞り、自治会と行政が足並みをそろえて改革を進めることを目指し、一部の自治会ではモデル地区となることを目的とした取組を実施しております。	市民経済・にぎわい創出部	つながり推進課
C01	R7.11.8	高座渋谷について、治安がものすごく悪いわけではないが、夜は近寄りたがたい雰囲気がある。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	今後も大和警察署や地域の防犯関連団体と連携し、パトロールや防犯に関する啓発活動を行い、高座渋谷駅周辺を利用する皆さんの体感治安が向上し、安全で安心な地域となるよう努めてまいります。	市民経済・にぎわい創出部	市民生活あんぜん課
C02	R7.11.8	ゆとりの森のスポーツ施設について、個人的に物足らなさを感じている。特に中規模多目的スポーツ広場について、フットサルはよいがサッカーをするには狭いので、広くしてもらえると嬉しい。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	大和ゆとりの森は、防衛省の補助金を活用しながら、平成18年度より整備を順次行っており、フットサルができる「中規模多目的スポーツ広場」のほか、JFA公認の設備を有する「大規模多目的スポーツ広場」や少年サッカーのグラウンド2面分の面積を有する「芝生グラウンド」が整備されています。中規模多目的スポーツ広場の拡張は困難ですが、同様の施設整備を行う際にはご意見を参考にさせていただきます。	環境共生部	みどり公園課
C03	R7.11.8	学校の近くに、森の中を突っ切って行く道があるのだが、夜はとても暗い。駅までの近道なので、早く帰りたがりで皆そこを通っているが怖い。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	防犯灯の新設については、自治会等からの要望を受け、優先順位を付け予算の範囲内で新設していますので、具体的な要望場所を教えていただければ夜間に現地調査等を行い新設の可否について検討してまいります。	市民経済・にぎわい創出部	市民生活あんぜん課
D01	R7.11.8	先ほど、小学生のクロームブックに関する意見について、小さな頃からデジタル環境に触れていると飽きてくると思う。私たちは、中学生からクロームブックが導入された世代で、高校に入ってもずっと触れている人が多いが、小さな頃から触っていれば、中学、高校の段階で別のことに興味が行くと思う。	(1)既に対応済みのもの	1人1台端末は全てのこどもたちの可能性を引き出す「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現することを目的とした国の方針により整備しており、本市でも小学校1年生から活用できるよう整備しました。これを契機にデジタル環境により興味をもったり、それ以外のことに興味をもつことは児童生徒の自由と考えますが、児童生徒の可能性を引き出すために学校のデジタル環境の整備やその活用方法について引き続き検討してまいります。	教育委員会	教育研究所
E01	R7.11.8	大和市は“これ”という祭りやイベントが無いと感じている。厚木市は「あつぎ鮎まつり」が有名で、市外からも多くの人を訪れる。夏の風物詩だったが、暑さ対策で来年から10月の開催になる。大和市にも花火大会があったらよいと思う。	(3)実現を目指し検討しているもの	市の代表的なイベントとしては、引地台公園を会場に毎年5月に開催している「大和市民まつり」や、今では「関東三大阿波踊り」と呼ばれるまで発展を遂げた「神奈川大和阿波おどり」があります。そのほか、毎月第3土曜日に大和駅周辺で開催される「神奈川やまと古民具骨董市」や毎年5月と11月に開催される「中央林間手づくりマルシェ」、高座渋谷駅前10月に開催される「渋谷祭」など、いずれも市民の皆様が主体となり様々なイベントが開催されています。一方、ご提案いただいた花火大会の開催につきましては、相応の花火を打ち上げるにあたり、法令上の制限をクリアできる場所がなく、開催が難しいと考えております。	市民経済・にぎわい創出部	にぎわいイベント課
F01	R7.11.8	プロサッカーを観戦できる規模のスタジアムがほしい。	(4)現時点では対応できないもの。対応困難若しくは不可能なもの	新たなスポーツ施設の建設、また既存施設のリニューアルに関しまして、現時点において具体的な計画等はございませんが、本市のスポーツ施策につながる貴重なご意見と捉え、今後の参考とさせていただきます。	健幸・スポーツ部	スポーツ×ライフ課

※個人的、個別具体的な提案などで、掲載していないものがあります。